

## しせき くせはいじあと 史跡 久世廃寺跡

### 【遺跡の概要】

7世紀に創建された寺院で、塔を東、金堂を西に置くほつきじしき がらんはいち法起寺式の伽藍配置をもちます。寺域は、東西約120m、南北約135mと推定されます。南門跡からは、どうぞうたんじょうしゃかぶつりゅうぞう像高9cmの銅造誕生釈迦仏立像が出土しています。

史跡指定地内には、6世紀前半に築造された芝ヶ原古墳群の1～7号墳や、重要文化財に指定されている室町時代建立の久世神社本殿があります。

### 【現在の状況】

久世神社の境内地として保存されており、久世神社社務所の西側で塔と金堂の基壇跡を見ることができます。神社本殿の南には説明板を設置しています。

### 【行き方】

JR城陽駅から徒歩約5分  
駐車場はありません。



塔基壇跡(左)と金堂基壇跡(右)





近鉄久津川駅

久津川車塚古墳

丸塚古墳

平川廃寺跡

府道 69 号線

久世小学校古墳

久世廃寺跡

久世神社

東部コミセン

J R 城陽駅

● 説明板の場所